



Yokohama Arts Foundation

記者発表資料

令和4年1月25日
(公財)横浜市芸術文化振興財団
横浜市民ギャラリー

—抑制された色彩が生む多様さや豊かさに出会う—
横浜市民ギャラリーコレクション展 2022
モノクローム —版画と写真を中心に



利涉重雄《道標》(部分) 1989年 エッチング、アクアチント 62.8×38.5 cm

横浜市民ギャラリーの約1,300点の所蔵作品は、1964年の開館以来、企画展や国際展等を機に収蔵され、戦後から90年代初頭までの国内の美術史や横浜の美術シーンを反映しています。本年は、モノクローム—単色で表された、版画と写真作品を中心に展覧します。版画は、技法の探求や材料の選択、描かれた図像等の要素が重なり合って多様な表現を生み出します。さらに単色で摺られることで、線や面が織りなす豊かなイメージが観る者の目をより惹き付けます。また写真は、光と影によって構成される平面のイメージへと被写体に変換されることで、対象の気づかぬ一面が表れ、自らの認識を新たにするような視覚体験を導くことがあります。本展は、4つの章—「線とかたち」「光と闇」「人のいる風景」「イメージーション」と特集展示「浜口タカシ〈北海に生きる〉より」で構成し、モノクロームの抑制された色彩が生む表現の多様さや豊かさを紹介します。

【展覧会概要】

展覧会名：横浜市民ギャラリーコレクション展 2022 モノクローム—版画と写真を中心に

会 期：2022年2月25日(金)～3月13日(日) 10:00～18:00 (入場は17:30まで) 入場無料

会 場：横浜市民ギャラリー (横浜市西区宮崎町26-1) 展示室1、B1

出品作家：相笠昌義、秋山亮二、一原有徳、海老原暎、小作青史、河崎英男、北井一夫、北川健次、齋藤義重、島内英佑、高垣秀光、高松次郎、田辺和郎、土田ヒロミ、富山治夫、中林忠良、長谷川潔、浜口タカシ、藤倉忠明、藤澤江里子、藤田修、三門常世、宮井里夏、宮脇愛子、山口啓介、利涉重雄

主 催：横浜市民ギャラリー (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／西田装美株式会社 共同事業体)

【本展の見どころ】

1. モノクロームの多様で豊かな表現に触れる

単色がつくり出す世界の豊かさ、奥深さに迫ります。制作時から時間を経てもなお新鮮な驚きと発見をもたらすもの、郷愁を誘うもの、現実と空想の境界を行き来させるものなど、表現が多岐にわたる作品約 50 点を紹介します。

2. 特集展示 浜口タカシ〈北海に生きる〉より

写真家・浜口タカシ（1931-2018）が、1970 年代から 10 年にわたり、極寒の北海道の風景やそこで漁をして生きる人々をモノクロームで写したシリーズ〈北海に生きる〉を展覧します。

3. 出品作家のインタビュー映像上映

毎年おこなっている企画。今年も、版画、オブジェ、写真、詩の制作等、多岐にわたる活動を展開する北川健次と、2017 年度に収録した写真家・浜口タカシのインタビュー映像を会場と WEB で公開します。



高松次郎《青の線と面》1983年 ガッシュ、紙 46.6×64.8cm



浜口タカシ《増毛港に打ち寄せる高波》1976年
ゼラチン・シルバー・プリント、パネル 90.0×149.9cm



北川健次《フランツ・カフカ高等学校初学年時代》1987年 エッチング、アクアチント、
フォトグラビユール 38.8×28.1cm

【関連イベント】

(1) ワークショップ「凸凹（でこぼこ）で刷る版画・コラグラフ」

2月26日（土）13:30～16:00

講師：関淳一（版画家）

会場：横浜市民ギャラリー4階アトリエ

対象・定員：小学生以上（小学生は保護者同伴）・15名（抽選）

参加費：1,500円

(2) 鑑賞サポーターによるトーク

3月6日（日）、12日（土）14:00～（40分程度） 参加無料、申込不要

会場：横浜市民ギャラリー展示室1、B1

(3) ハマキッズ・アートクラブ「横浜市民ギャラリーまるごと探検ツアー」

3月12日（土）10:30～11:30

講師：河上祐子（当館学芸員／エデュケーター）

対象・定員：小学3～6年生・8名（抽選） 参加費：500円

※（1）（3）は事前申込制

開催情報と参加方法の詳細は当館ホームページでご確認ください。



長谷川潔《飼い馴らされた小鳥（草花と種子）》
1962年 マニエール・ノワール 39.0×28.2cm

新型コロナウイルス感染拡大状況、その他諸般の事情により、展覧会および関連イベントの内容が変更となる場合があります。

※ぜひ当事業の取材、情報掲載をお願い申し上げます。

取材の際は、事前にご一報ください。広報用画像の提供が可能です。

お問い合わせ先 *本日は17:15まで在席しております。

横浜市民ギャラリー 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】

館長 松井美鈴

展覧会担当 大塚真弓

TEL：045-315-2828